

令和2年3月26日

令和元年度 神崎市教育委員会第三者評価委員会報告

第三者評価委員会 委員長 中島 秀明
委員 花田 健兒
委員 廣瀧 喬子

神崎市教育委員会は、令和元年度神崎市教育の基本方針に基づき、各種施策に取り組まれてきました。本委員会は、令和元年度の神崎市教育委員会の活動状況及び事業について、令和2年1月17日、令和2年2月21日の2回にわたって、神崎市教育委員会が行った自己評価資料をもとにヒアリングを行い、各重点項目ごとの評価基準（施策目標）、事業成果・実績、自己評価の視点及び方法の適切さ並びに目標の達成度に対する自己評価の適切さなどを点検しました。

その結果、自己点検評価のほとんどの項目で「達成」及び「おおむね達成」であり目標に達していると判断いたしました。個々の事業に関し、若干の意見を付し報告いたします。神崎市教育委員会が、教育行政を取り巻く環境の変化を的確に把握するとともに、今回実施した点検評価を踏まえ、令和2年度以降の神崎市教育行政の一層の充実、発展に取り組まれることを願っています。

1 教育委員会

(1) 教育委員活動・・・「達成」

○ 地域住民や保護者との意見交換及び学校・社会施設訪問を通して、市民、教育現場及び市長部局の意見を積極的に聴取し問題点の把握に努め、教育現場での指導助言や教育行政への提言など活発な活動が行われている。

(2) 教育委員の研修・・・「達成」

○ 先進地域の教育視察や研修会等に可能な限り参加し、教育委員としての教育的見識を深め、得られた知見から神崎市の教育の充実を図り、子どもたちが生き生きと学ぶ環境を醸成していただきたい。

2 学校教育

(1) 学校教育における「不易」の取組(神埼プラン)・・・「達成」

○ 「学習のきまり」を各教室に掲示し、児童生徒を適時指導することで、集中した学びの姿勢ができつつあること、「教師のハンドブック」を教職員が活用し、指導力の向上や教育への望ましい姿勢が確立されている事は評価できる。

○ 「板書」や「ノート指導」の充実が学校訪問等での観察から、良好と評価できる授業の割合が80%であり、中学校でも計画的な板書やノート指導の改善が見られる事は評価できる。

○ 「陰山メソッド」による徹底反復学習や「神埼・ふるさと学習」等の取組が広く児童・生徒に浸透していることは評価できる。

(2) 学校教育における「流行」の取組・・・「達成」

- ICT機器は授業によく取り入れられているようだが、授業ができる職員の割合は100%を達成していただきたい。情報化社会となり、ICTの重要度がさらに増しているので、子どもたちのスキルとして、「情報活用能力」をしっかりと身に付けさせていただきたい。
 - スマートフォン所持の中学生が増加しており、犯罪に巻き込まれないよう情報モラル教育の徹底を行っていただきたい。また、神埼市の「児童生徒の携帯電話やスマートフォン等の利用に関する指針」の周知に努めていただきたい。
 - グローバル化の進展に伴い、コミュニケーションツールとしての英語の重要度が益々高まるなか、英語講師、英語指導助手の派遣やオンライン英語レッスンの活用や国際交流による異文化理解などの積極的な取組は評価できる。
- (3) 学校教育の基盤となる取組・・・「達成」
- 教員の資質向上のための「教師塾」は、教師の見聞を広め、指導力を高めるために効果的であり評価できる。
 - 「親学・子学」の活用で家庭学習が定着しつつあり、学力向上にも繋がっているようだが、部活動や社会体育、塾、習い事などとの調整が必要だと感じる。
 - 「神埼市四か条の誓い」は素晴らしい取組であり、神埼市の教育の柱として、園・学校はもとより、保護者、地域が一体となって推進していただきたい。
 - いじめ・問題行動・不登校に対する取組は初期対応が重要であり、保護者や相談機関と連携を密にして、子どもたちを支え、しっかり導いて欲しい。また、児童・生徒同士の信頼関係の構築など未然策をお願いしたい。
 - 特別支援教育については、関係機関等とも十分連携が図られている。今後とも、個々の子どもの状況に合わせた特別支援学級や通級指導教室等での配慮をお願いしたい。
 - 運動推進員の派遣によって、小学校の体育授業の支援が行われており、体力の向上に効果的な成果をもたらしていることは評価できる。
 - 関係機関との通学路点検やPTA等の見守り活動、ヘルメット着用の呼びかけなど、学校、保護者及び地域が一体となった児童生徒の安全を守る体制が整っていることは評価できる。
- (4) 神埼市「教育の日」と「教育週間」・・・「達成」
- 「教育の日」「教育週間」については、さらに多くの市民が関心を持つような工夫を期待したい。

3 学校給食共同調理場

- (1) 徹底した衛生管理に基づく給食調理・・・「達成」
- ハサップ方式に対応した衛生管理、給食調理は、食材の品質確認、衛生管理、工程管理などの記録の徹底がなされており評価できる。
- (2) 市内小中学校へ安心安全な給食の提供・・・「おおむね達成」
- 子どもたちへの安全・安心な給食提供のため、食材購入の厳しいチェックや異物混入の防止、食物アレルギーへの細心の注意などを十分に行い、子どもたちの健康と楽しく豊かな給食となるよう今後ともたゆまぬ努力をお願いしたい。また、労働災害の発生防止、異物混入が起こらないよう機器点検の徹底と調理中の細心の注意をお願いしたい。
- (3) 教育環境の一環として給食を通じた食育の実施・・・「達成」

- 「かむかむの日」「かんざき食の日」など毎月定期的に行う行事給食や季節ごとの行事給食、バイキング給食等子どもたちに興味を持たせる食育の工夫がなされている。親子試食会やバイキング給食などで栄養教諭の専門的な話を聞くことは、子どもたちや保護者にとって大変有意義な機会であり、継続した取組をお願いしたい。

(4) 学校・保護者と連携した学校給食の提供・・・「達成」

- 校長会代表、保護者代表及び学校給食担当者からなる学校給食献立委員会は、給食内容を適切に豊かにするために大切な会議であり継続的な開催をお願いしたい。
- 残渣量を参考にした給食の工夫や栄養教諭による給食指導など食育の取組が残菜量の減少につながっており評価できる。

4 社会教育

(1) 生涯学習の推進・・・「達成」

- 「いきいき大学」や「つまみぐい講座」の実施については、高齢者の生きがいづくりとしても意義のある取組であり、市民の心身の健康に繋がっており評価できる。人材バンクの登録者の活用については工夫をお願いしたい。

(2) 学校・家庭・地域の連携・・・「達成」

- 学校・家庭・地域の連携が進み、地域みんなで子どもたちを育てる気運の高まりが、「子どもまつり事業」の参加者数の増加やボランティアスタッフ数の増加につながっており評価できる。

(3) 青少年健全育成の推進・・・「達成」

- 「中学生サミット会議」も「神崎市青少年主張大会」も子どもたちが積極的に発表し、参加者へも感動をもたらし、大変意義深い事業だと評価できる。
- 青少年の健全育成のための「子ども安全安心まちづくりアピール集会」や「地区子育て懇談会」「神崎市四か条の誓い」「青少年だより」などで、「子どもは地域の宝」の合い言葉のもと、市民全員で協力する気運が高まってきている。

(4) 放課後子ども総合プランの推進・・・「おおむね達成」

- 放課後子ども教室については、カリキュラムの工夫等により、興味と学習意欲を高める工夫をしていただきたい。
- 放課後児童クラブは、共働き家庭が増加する中、子育て支援の意味からも大変重要である。希望者全員を受け入れることができているのは評価できるが、多くの子どもを預かる支援員は苦勞されていると耳にするので、実態を把握し適切な対応をしていただきたい。

(5) 芸術・文化教育の推進・・・「達成」

- 下村湖人の顕彰や子ども能楽教室は地元とのつながりが深くなるばかりでなく、子どもたちの芸術・文化教育の面から情操教育に役立つ取組であり、継続して実施していただきたい。感想文や感想画の応募件数が減少しているので、学校に確認をするなど対応が必要です。

5 社会教育（中央公民館）

(1) 公民館運営審議会・・・「達成」

(2) 公民館の役割・・・「おおむね達成」

- サークル数の減少は見られるものの、利用状況が伸びているのは評価できる。
- (3) 公民館の事業・・・「達成」
 - 多くの講座を設け、多数の市民の参加を得て大盛況である。講座を固定することなく、市民の要望や社会の変化に応じた内容を考慮されていることは評価できる。
- (4) 地域活動の推進・・・「おおむね達成」
 - 「地域ぐるみわんぱく支援事業」や「子どもクラブ連絡協議会活動」はせっかくの取組ではあるが、子どもたちが社会体育や塾、習い事などで集まりが悪く、活動ができにくくなっており、工夫の必要がある。
- (5) 文化活動の育成と推進・・・「達成」
 - 「神埼町民文化祭」は参加者が多く大盛況だが、高齢化で参加者が減少気味となっている。若い人が多く参加する工夫を検討されたい。
 - 「吉田絃二郎顕彰活動」は小・中学生が参加し、素晴らしい活躍の場となっており評価できる。

6 社会教育（図書館）

- (1) 市民のニーズに応える図書館資料の充実・・・「達成」
 - 常に関係機関や市民にアンケートをとって、図書、視聴覚資料の充実が図られており、市民満足度の向上、子どもたちの読書活動の推進に貢献しており評価できる。
- (2) 利用者へのサービスの充実・・・「達成」
 - 行事・季節や話題にちなんだテーマの本の紹介や展示は素晴らしい取組であり評価できる。
 - 広報誌や掲示物、声かけ等で市民へのお知らせを積極的に実施し、図書館利用者数及び図書の貸し出し数とも年々増加しており、その取組は評価できる。
- (3) 郷土資料の収集と活用・・・「達成」
 - 収集も活用も積極的に実施され、特別コーナーも作られており、利用しやすい。
- (4) 事業の取組・・・「達成」
 - 様々な「おはなし会」の活動を企画し、子どもたちや保護者へ参加を呼びかけ、子どもたちが楽しみにして参加者も増加しており評価できる。
 - 文学散歩や家読モデル事業の拡大など、地域に広がる事業など熱心な取組により、読書する市民が増加している。
 - 図書館の移転は、多くの市民が期待している。新しい図書館にふさわしい充実した施設整備や人員配置を行い、読書に親しみやすく憩える場づくりを工夫していただきたい。
- (5) 職員の資質向上・・・「達成」
 - 研修会への参加、図書館会議及び学校司書との情報交換会等が行われ、職員の資質向上が図られている。
- (6) 図書館ネットワークの充実・・・「達成」
 - 市立図書館と小中学校、県立図書館及び他市町図書館との連携は市民にとって利便性が高く評価できる。
- (7) 図書館協議会・・・「達成」

7 文化財

(1) 埋蔵文化財の保護と調査・・・「達成」

- 市内の多くの文化財を熱心に調査し保護されている。

(2) 各種文化財の保護と調査・・・「達成」

(3) 歴史文化遺産の情報公開・・・「おおむね達成」

- 素晴らしい神埼市の歴史文化遺産の公開を文献や情報誌で丁寧になされている。
- 見学会や歴史探訪など市民が参加する活動を積極的に行い、市民の関心が高まってきた事は評価できる。

(4) 文化財の保存・整備・・・「おおむね達成」

- 姉川城跡や旧古賀銀行神埼支店の整備計画など進捗は著しく、活用も始まっている。旧古賀銀行での講座開催や読み聞かせ・コンサートなど有意義な活用がなされていて、参加者も多く市民に好評である。姉川城跡については、案内看板の充実、PRなど関係部署と連携のもと観光にも活かしていただきたい。

(5) 文化財保護審議会・・・「おおむね達成」

8 スポーツの振興

(1) スポーツ指導体制の充実と団体の育成・・・「達成」

- 市民の生活習慣病の予防、健康増進、子どもの体力向上等のため、誰もが身近にスポーツを楽しめる環境づくりによって、スポーツの裾野を広げ、さらに競技水準の向上を目指し、スポーツ指導体制の充実と団体の育成を図っていただきたい。

(2) スポーツの生活化と生涯スポーツの推進・・・「達成」

- 市民すべてがスポーツの楽しさを知り、継続することにより、心身ともに健康な生活につながるため、今後とも推進に努められたい。
- 取り組みやすい軽スポーツ（ウォーキング、ジョギング、スイミング、グランドゴルフ、筋トレなど）は福祉、介護、病気予防など健康づくりに深く関わっている。市民の健康づくりは市の重要課題であり、教育行政のみならず、関係各課と連携し推進していただきたい。

(3) 競技スポーツの強化・支援・・・「達成」

(4,5,6) スポーツイベントの開催や体育協会の主な事業への協力・支援・・・「達成」

(7) 社会体育施設の運営と管理・・・「達成」

9 市史編纂（歴史的文化遺産の保存・伝承及び活用）・・・「達成」

- 神埼市は平成18年3月20日に神埼町、千代田町及び脊振村の3町村が合併し、新たに新制神埼市が誕生し、それぞれの歴史の上に新たな歴史を刻んできた。現今の社会情勢の変化、市自身の変化の歴史を再認識することによって、これからの市政を考える手立てになるものと思う。市民すべてが活用できるものにしていただきたい。

10 その他

- 西日本豪雨、佐賀豪雨及び新型コロナウイルス感染症など、緊急時への対応が重要である。子どもたちの安全・安心のために、危機管理意識の向上と組織としての対応の点検、防災教育の推進などを図られたい。